

# 指定管理者議案説明資料

所管 経済観光局農政部農政課

施設の名称（所在地）	札幌市農業体験交流施設（東区丘珠町）
選定方法	公募

## 1 施設の概要

(1) 設置条例	札幌市農業体験交流施設条例
(2) 設置目的	農業に関する体験実習の実施、情報の提供等を通じて農業に対する市民の知識及び理解を深めるとともに、丘珠縄文遺跡の保存及び活用を通じて食文化を始めとした縄文文化への市民の関心を高めるほか、緑豊かな憩いの場を市民に提供することにより、市民文化の向上及び農業の振興に資するため
(3) 施設の事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業に関する体験実習の場を市民に提供すること。</li> <li>・緑とふれあい、憩うことのできる場を市民に提供すること。</li> <li>・農業者と消費者の交流の場を提供すること。</li> <li>・農業に関する情報を収集し、及び提供すること。</li> <li>・農業に関する研修、講習等のために施設を使用に供すること。</li> <li>・丘珠縄文遺跡を保存し、及び活用し、並びに食文化を始めとした縄文文化を学び、体験することができる場を市民に提供すること。</li> <li>・その他札幌市農業体験交流施設（以下「さとらんど」という。）の設置目的を達成するために必要な事業</li> </ul>
(4) 現在の指定管理者	さとみらいプロジェクトグループ
(5) 指定管理費	237,812 千円（令和4年度予算額） ※利用料金制度

## 2 指定管理者として指定する団体の概要

### (1) グループの概要

名 称	さとらんど f a n コンソーシアム
所 在 地	札幌市白石区平和通 14 丁目北 2 番 16 号
構 成 員	<p>(代表団体)</p> <p>札幌市白石区平和通 14 丁目北 2 番 16 号          横浜植木株式会社北海道支店          支店長 喜多 伸行</p> <p>(構成団体)</p> <p>横浜市鶴見区末広町 2 丁目 1 番地          J F E テクノス株式会社          代表取締役社長 能登 隆</p>

	(構成団体) 札幌市東区丘珠町 697 番地 1 株式会社アド・ワン・ファーム 代表取締役 宮本 有也 (構成団体) 札幌市中央区北 1 条西 3 丁目 2 番地 株式会社 J ファーム 代表取締役社長 石島 武
設立年月日	令和 4 年 9 月 1 日
設立目的	さとらんどを管理する指定管理者として、札幌市公の施設に係る指定管理者の指定手続に関する条例の規定に基づき札幌市と締結するさとらんどの管理に関する協定を遵守し、構成員が共同連帯してさとらんどの管理に係る業務を遂行することを目的とする。
分担業務	総務、農園、緑地業務等：横浜植木株式会社北海道支店 施設管理、レク業務等：J F E テクノス株式会社 農業イベント業務等：株式会社アド・ワン・ファーム、株式会社 J ファーム

## (2) 構成員の概要

### ア 横浜植木株式会社北海道支店の概要

名称	横浜植木株式会社北海道支店		
所在地	札幌市白石区平和通 14 丁目北 2 番 16 号		
代表者名	支店長 喜多 伸行		
設立年月日	明治 26 年 10 月 30 日		
設立目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 種苗、百合根その他球根の生産並びに輸出入及び売買</li> <li>・ 園芸用竹製品の製造並びに輸出入及び売買</li> <li>・ 植木、盆栽、花きの生産並びに輸出入及び売買</li> <li>・ 土木、建築、温室、造園、緑化施設等の設計工事</li> <li>・ 地方自治法による指定管理者制度に基づく公共施設管理 ほか</li> </ul>		
資本金	48,000 千円 (発行済株式総数 960,000 株)		
職員数	130 人 (令和 4 年 10 月 1 日現在) ※役員及び嘱託職員、臨時職員等を除く。		
事業概要 (令和 3 年度)	札幌市都市公園指定管理者 (川下公園、北郷公園、豊平川緑地ほか)、中央区公園及び街路樹総合維持管理業務 (東部地区)、白石区公園及び街路樹総合維持管理業務 (白石西地区)、市民の森維持管理業務 ほか		
決算 (令和 3 年度)	売上高	5,701,525 千円	売上原価 3,834,633 千円
	販売費及び一般管理費	1,538,125 千円	営業利益 328,765 千円
	営業外収益	130,471 千円	営業外費用 157,920 千円
	経常利益	301,316 千円	当期純利益 229,472 千円

### イ 株式会社JFEテクノスの概要

名 称	JFEテクノス株式会社			
所 在 地	横浜市鶴見区末広町2丁目1番地			
代 表 者 名	代表取締役社長 能登 隆			
設 立 年 月 日	昭和60年10月8日			
設 立 目 的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種プラント、機械、原動機、船舶・車両等運搬機器、電気・通信関係の設備・装置類に関する改造、修理、保守・点検、試験・計測、部品供給、運転及び操業指導</li> <li>・各種機械、電気・通信関係の設備・装置類及び金属加工製品の設計、製作、据付、試運転等のエンジニアリング業</li> <li>・労働者派遣業 ほか</li> </ul>			
資 本 金	301,000千円（発行済株式総数 5,500株）			
職 員 数	503人（令和4年10月1日現在） ※役員及び嘱託職員、臨時職員等を除く。			
事 業 概 要 (令和3年度)	英田光太陽光発電所建設工事、北茨城市太陽光発電所建設工事、川本鋼材株式会社向け自動倉庫設備新設工事 ほか			
決 算 (令和3年度)	売上高	25,271,648千円	売上原価	20,543,336千円
	販売費及び一般管理費	2,270,797千円	営業利益	2,475,515千円
	営業外収益	138,386千円	営業外費用	31,879千円
	経常利益	2,564,022千円	当期純利益	1,749,214千円

### ウ 株式会社アド・ワン・ファームの概要

名 称	株式会社アド・ワン・ファーム			
所 在 地	札幌市東区丘珠町697番地1			
代 表 者 名	代表取締役 宮本 有也			
設 立 年 月 日	平成22年5月17日			
設 立 目 的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業</li> <li>・農産物の製造加工、貯蔵、運搬及び販売</li> <li>・農作物直売所の運営 ほか</li> </ul>			
資 本 金	3,000千円（発行済株式総数 60株）			
職 員 数	61人（令和4年10月1日現在） ※役員及び嘱託職員、臨時職員等を除く。			
事 業 概 要 (令和3年度)	農業ハウス施設利用による通年農業生産（主にベビーリーフ、サラダ菜、ホウレンソウなどの生産、加工、販売） ほか			
決 算 (令和3年度)	売上高	412,502千円	売上原価	122,768千円
	販売費及び一般管理費	275,197千円	営業利益	14,537千円
	営業外収益	150,082千円	営業外費用	152,128千円
	経常利益	12,490千円	当期純利益	6,189千円

## エ 株式会社 J ファームの概要

名 称	株式会社 J ファーム		
所 在 地	札幌市中央区北 1 条西 3 丁目 2 番地		
代 表 者 名	代表取締役社長 石島 武		
設 立 年 月 日	平成 25 年 11 月 28 日		
設 立 目 的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農産物の生産、加工、貯蔵、運搬及び販売</li> <li>・農場の運営受託</li> <li>・農作業の受託 ほか</li> </ul>		
資 本 金	5,000 千円（発行済株式総数 38,900 株）		
職 員 数	81 人（令和 4 年 10 月 1 日現在） ※役員及び嘱託職員、臨時職員等を除く。		
事 業 概 要 (令和 3 年度)	トマト、リーフの販売 ほか		
決 算 (令和 3 年度)	売上高	395,099 千円	売上原価 421,260 千円
	販売費及び一般管理費	109,446 千円	営業利益 ▲135,607 千円
	営業外収益	48,987 千円	営業外費用 3,764 千円
	経常利益	▲90,384 千円	当期純利益 ▲91,253 千円

### 3 指定期間

令和 5 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 31 日まで

### 4 選定結果

別紙のとおり

### 5 事業計画

項 目	事 業 内 容
統括管理業務	<p>○管理運営業務の基本方針：「農ある暮らし」を未来へつなぐ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さとらんどを農と食の関心を高める食農体験の拠点にする。</li> <li>・農を軸とした、生産者や市民、関係団体とのプラットフォームにする。</li> <li>・様々な「つなぐ」を大切にしていきながら、持続可能な都市農業を推進する。</li> </ul>
施設・設備等の維持管理に関する業務	○施設・設備等の維持管理（衛生管理・警備・施設及び設備保守点検・修繕・備品管理・飼養動物管理・駐車場管理・緑地管理・除排雪・新型コロナウイルス感染症への備え等）
事業の計画及び実施に関する業務	<p>（1）農業に関する体験実習の場を市民に提供する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○収穫体験業務（QR コードの使用による札幌産農産物の情報発信の強化、札幌保険医療大学と協力した作物の栄養、調理法などの広報）</li> <li>○栽培・収穫・収穫加工体験業務（減農薬・減化学肥料に努め堆肥を活用した栽培の実施）</li> </ul>

- 学校教育等との連携業務（水田体験学習、子ども学習農園における収穫体験・加工体験の実施、さとらんど子ども農業体験隊の開催）
- 市民農園管理業務（市民農園栽培相談員の配置、モデル農園の設置、車椅子利用者に配慮した花壇（レイズドベッド）の設置）
- 手づくり体験業務（バター・アイスクリーム・ソーセージ・とうふの手作り体験の実施）
- 農業畜産等の講座（味噌づくりなど食文化の伝承体験、札幌産食材の使用）

（２）緑とふれあい、憩うことのできる場を市民に提供する業務

- パークゴルフ場運営業務（年２回パークゴルフ大会を開催）
- ＳＬバス
- 引き馬
- 馬車
- レンタサイクル（障害のある方のための電動カートの貸出しを含む。）
- 炊事広場

（３）農業者と消費者の交流の場を提供する業務

- ファーマーズマーケット事業運営業務（構成団体である株式会社アド・ワン・ファーム及び株式会社Ｊファームにより過去に実施された「丘珠あおぞら市」と類似の事業の実施）
- さとらんど市場運営業務（農産物クイズや解説によるスーパーマーケットとの差別化、ミルクの郷と提携した地元乳製品の使用による地産地消への貢献）
- 札幌駅前地下歩行空間の「kurach e（クラシェ）」との協働連携（さっぽろとれたてっこやさっぽろ連携中枢都市圏の市町村の農業者と連携した出店）

（４）都市型農業を活性化させるための業務

- 消費者を生産者の現場へつなぐ事業（野菜の生産現場への消費者の訪問企画）
- スマート農業勉強会の立上げ（市内近郊の若手農業者や新規就農者とスマート農業を研究する勉強会の開催）

（５）農業に関する情報の収集・提供業務

- デジタルサイネージを使用した札幌の農業施策、食農教育などの情報の展示
- 札幌圏域の代表的な農作物の栽培方法やよくある園芸相談内容などのホームページでの掲載
- 農業振興イベント業務（季節感を感じられるよう収穫期ごとに農畜産物をクローズアップしPRするイベントの開催、札幌市農業の振興に寄与するイベント（牛乳消費拡大イベント、札幌花き地方卸売市場と連携したイベント等）の開催）

（６）農業に関する研修、講習等の場の提供業務

- 市民農業講座に係る企画・運営
- 農体験リーダー派遣運用
- 園芸相談業務

	<p>○貸室管理運営業務</p> <p>(7) その他さとらんどの設置目的を達成するために必要な業務</p> <p>○農業支援センターで生産された農産物等の売払い</p> <p>○冬期施設活用事業(馬そり運行、越冬野菜PRイベントの開催、さとの雪まつりの開催、親子冬の運動会の開催)</p> <p>○キッズコーナー管理(木育マイスターによる企画・指導)</p> <p>○さとらんどHONEY PROJECT(さとらんど内での養蜂試験の実施)</p>
施設の利用等に関する業務	<p>○利用の促進に係る数値目標の設定(年間入園者数の数値目標を、令和5年度は60万人に、令和9年度は75万人に設定)</p> <p>○使用承認等に関する業務</p> <p>○利用促進計画(農業振興及び関連イベントの誘致、新たな農業観光コンテンツの構築)</p>
管理業務に付随する業務	<p>○広報業務(ホームページの改善、SNSによる情報発信、地下歩行空間でのPR)</p>
札幌市内の企業等の活用	<p>○市内企業の活用の推進</p> <p>○障がい者施設等への業務委託</p>
自主事業	<p>○レストラン事業(カレーのまちさっぽろ推進協議会による運営)</p> <p>○売店事業(さっぽろ連携中枢都市圏市町村の特産品・農作物のPR)</p> <p>○おもしろ自転車事業</p> <p>○自動販売機事業</p> <p>○パークゴルフ用具貸出事業</p> <p>○ふれあい牧場えさ販売事業</p> <p>○デイキャンプ場、RVパーク事業(デイキャンプ場等の整備及び運営)</p> <p>○コワーキングスペース事業(コワーキングスペースの設置及び運営)</p>

## 6 収支計画

(単位：千円)

項 目	金額（消費税及び地方消費税を含む。）					
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
施設総収入	285,000	287,000	289,000	291,000	293,000	1,445,000
指定管理業務に係る収入	279,800	280,220	281,420	282,920	284,420	1,408,780
指定管理費	238,000	238,000	238,000	238,000	238,000	1,190,000
利用料金	12,938	13,200	13,785	14,000	14,729	68,652
その他の収入	28,862	29,020	29,635	30,920	31,691	150,128
自主事業等収入 (うち指定管理業務充充分)	5,200 (0)	6,780 (0)	7,580 (0)	8,080 (0)	8,580 (0)	36,220 (0)
施設総支出	284,474	285,760	287,821	290,108	292,116	1,440,279
指定管理業務に係る支出	279,445	279,652	280,793	282,334	283,861	1,406,085
自主事業等支出	5,029	6,108	7,028	7,774	8,255	34,194
収支の差額	526	1,240	1,179	892	884	4,721

※ 指定管理費の合計額が、債務負担行為設定額となる。